

## 一般演題発表者の皆様へ（2014年7月9日改訂）

第8回 Motor Control 研究会に一般演題をご登録いただきありがとうございます。発表形式、提出書類についてお知らせします。ご不明の点がございましたら、世話人（西丸広史：Hiroshi.Nishimaru@md.tsukuba.ac.jp）までご連絡ください。

### 1. 発表形式について

一般演題発表者には、以下のとおり、ショートプレゼンテーションとポスター発表の両方を行なっていただきます。

#### 1-1. ショートプレゼンテーション

- ・ 使用言語：日本語または英語とします。
- ・ 発表時間：90秒です（時間厳守でお願いします）。
- ・ スライド：事前に提出いただいたpdfファイルを使って簡潔に説明下さい。
- ・ 討論時間：設けません。各ポスターでご討論下さい。

#### 1-2. ポスター発表

- ・ 使用言語：日本語または英語。
- ・ パネルサイズ：幅85cm × 高さ150cm（ポスターはこの大きさに収まるように作製してください）。
- ・ コアタイム（ショートプレゼンテーション同日）を設けます。
- ・
- ・ ポスターは、研究会の二日目もしくは三日目のいずれかに掲示して頂きます（実行委員会で指定致します）。
- ~~・ ポスターは、原則として会期中通してご掲示ください。~~
- ・ 研究会終了後ポスターは忘れずにお持ち帰りください。

### 2. 提出していただく書類

研究会に先立ち、ショートプレゼンテーション用ファイル、および抄録を提出していただきます。

#### 2-1. 書類の提出方法・期限

- ・ 提出方法：ショートプレゼンテーションファイル、抄録ファイル（詳細は下記参照）の2つのファイルをメールに添付してください。メールの件名は、MC2014 発表書類：発表者氏名（例 MC2014 発表書類：西丸広史）としてください。
- ・ 提出先：mc2014@mike.md.tsukuba.ac.jp

締切：期限厳守でお願いします

抄録 7月18日（金曜日）

PDF ファイル 7月25日（金曜日）

## 2-2. ショートプレゼンテーションファイル

- ・ PDF 形式でご用意ください（そのまま発表スライドになります）。
- ・ 枚数は2枚を限度とします（アニメーション、動画等は使えません）。
- ・ 1枚目には、タイトル、発表者、所属などの情報を簡潔に記載してください。
- ・ ファイル名は、nishimaru\_hiroshi.pdf のように、(first name)\_(last name).pdf としてください（すべて半角）。

## 2-3. 抄録ファイル

- ・ Word 形式でご用意ください(.doc、.docx ともに可)。
- ・ 演題名、発表者名、所属（下記例に倣って下さい）
- ・ 本文は600字程度とします。
- ・ 英語には半角文字を使用して下さい。
- ・ 句読点は「、」「。」を使用して下さい。
- ・ ファイル名は、hiroshi\_nishimaru.doc のように、(first name)\_(last name).doc としてください（すべて半角）。
- ・ ファイル確認後、受領メールを3日以内に返信します。返信メールを受け取っていない方は世話人までご連絡ください。

抄録の作成例（これに倣って作成してください）

-----  
サル脊髄の上肢支配領域における Renshaw 細胞の分布様式

西丸広史（筑波大学医学医療系）

柿崎美代（筑波大学大学院人間総合科学研究科）

関和彦（国立精神神経医療研究神経研究所）

哺乳類の中枢神経系からの最終出力経路である脊髄の運動神経回路網において、筋の張力の調節、拮抗する筋の協調した活動などの運動出力パターン形成には、筋を興奮させる運動ニューロンとその活動を調節する抑制性ニューロンで構成される局所回路が必須であると考えられている。こうした局所回路のうち、脊髄の反回抑制回路では、・・・(中略)・・・本研究では・・・(中略)・・・その結果、Renshaw 細胞はこの領域のほぼ全域に分布していたが、吻側（C5-C7）に比べて尾側（C8-T1）の方が少なかった。この結果から、サルの近位の筋を支配する領域に比べて遠位の筋の支配領域において、反回抑制が弱い可能性が考えられた。